

赤い玉が 2 個、青い玉が 3 個、白い玉が 5 個ある。これらの 10 個の玉を袋に入れてよくかきまぜ、その中から 4 個をとり出す。とり出したものに同じ色の玉が 2 個あるごとに、これを 1 組としてまとめる。まとめられた組に対して、赤は 1 組につき 5 点、青は 1 組につき 3 点、白は 1 組につき 1 点が与えられる。このときの得点の合計を X とする。

(1) X は ア 通りの値をとり、その最大値は イ 、最小値は ウ である。

(2) X が最大値をとる確率は $\frac{\text{エ}}{\text{オカ}}$ である。

(3) X が最小値をとる確率は $\frac{\text{キク}}{\text{ケコ}}$ である。また、 X が最小値をとるという条件の

下で、3 色の玉がとり出される条件つき確率は $\frac{\text{サ}}{\text{シス}}$ である。